

全般	国際科と国際科plusの違いを教えてください。	現在1, 2組が国際科 plus、3~5組が国際科です。授業の内容は全く同じです。国際科 plus は、「留学生がクラスにいる」「海外大学進学コースが選択できる」という2つの違いがあります。
	学校開設に伴う初期の説明では「国際バカロレア認定校を目指す」とありましたが、現在はどのような状況ですか。	2023年に中学校を設置し、それからバカロレア認定に向けての取組を進めます。高校にバカロレアが導入されるのは2029年からになります。
教科	独自のカリキュラムはありますか。	「英語だけじゃない。真の国際人を目指して」をモットーとして、学校独自の科目「世界の言語」と「グローバル探究」を設定しています。
	オールイングリッシュや聞き取り等が可能な専用施設を伴った教室はありますか。	英語の授業は週6時間で、全授業でオールイングリッシュの授業を展開しています。また、全教室にWi-Fiが完備されていますので、ICTを用いた授業をすることが可能です。そのほか、情報学習室などの設備もあります。
	ネイティブ教員は何人おられますか。	国際高校所属のネイティブ教員は、2名です。
	iPad を活用されていると聞きました。全員同じものを購入するのでしょうか。	今年はiPad MW752J/A Wi-Fiモデル 10.2インチ第7世代32GBを推奨品としました。学校が示す条件を満たしていれば家庭でのiPadも使用可能です。学校の推奨品は、昨年度は本体+保険で46,000円程度でした。
	緊急事態宣言による休校中は、授業等どのように過ごされたのですか。	学習アプリを用いて課題や動画などを配信していました。また、Zoomで朝の会なども実施しました。今後、休校中には双方向のオンライン授業が可能となるよう研究を進めています。
進路	在籍者の進路希望を教えてください。	先日実施した調査では、国公立大学希望者が全体のおよそ60%、国内私立大学希望者が全体のおよそ45%でした。(複数回答含む)海外大学進学希望者は15名程度で、理系志望も40人程度います。
国際交流	海外研修の内容を教えてください。(コロナ禍での現状は?)	2年次に全員がシンガポールで研修を行う計画をしています。(費用は15万円程度)1期生は、海外研修の実施の可否を今年度末までには確定する予定です。

	留学システムを教えてください。	1年間の長期留学後も単位認定により次の学年に進級することができます。1期生の状況としては、今年度出発の留学はすべてキャンセルになりました。現在 AFS や JFIE の来年夏出発の交換留学を検討している生徒がいます。
	国際交流の内容を教えてください。また、年間どれくらいの時間を確保されていますか。	コロナ禍により、海外の学校との交流はまだ実施できていません。留学生は、JFIE との協定により年間4名英語圏からの生徒を、また、AFS との連携によりアジアや英語圏以外からの生徒を2名受け入れます。通常の学校生活で国際交流が可能な環境ができています。
学校生活	部活動の内容を教えてください。	登美ヶ丘高校2、3年生と一緒に活動しています。国際高校独自のクラブとして GCC (グローバルシティズンズクラブ) と世界のダンス部を設立しました。
入試	独自検査はどのような内容になるのでしょうか。	ライティング20点、口頭試問30点の検査を実施します。
	受検時に英検は加点されますか。級位により差はありますか。	英検準2級以上の資格をもっている場合は「調査書の特別な取り扱い」の対象となります。募集人員から12名を引いた人数を選抜した後に、まだ合格となっていない受検者を対象に級位に応じて最大10点の加点を行います。
	入学に際し、英語のレベルはどれくらい必要ですか。また、在籍中にどのレベルまでの取得を目指しますか。専門の授業や補講はありますか。	入学にあたっては、中学校卒業程度(英検なら3級程度)の力は最低限身につけておいてください。スタート時のレベルによりますが、英検準1級を目標にチャレンジしてもらいたいと思っています。英語の授業のほかに、ガーレイノルズ名誉校長のセミナーや国際教養大学のイングリッシュビレッジ、英検の対策講座など、様々な計画をしています。(費用個人負担もあり)
	偏差値はどのあたりですか。	多様な生徒が通学していますので、一概に偏差値平均を測ることができません。入学後は個別最適化した学習で、各自の力を付けていきたいと考えています。